

近畿中央胸部疾患センターに入院中の患者さまへ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さまのお一人ずつから直接同意を得る必要はなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] せん妄治療に関する前向き観察研究

[研究機関] 近畿中央胸部疾患センター

[研究責任者] 松田 能宣 (心療内科・医師)

[研究の目的] がん患者さまのせん妄に対してお薬を使用する時に、使用前、3日後、7日後にせん妄の程度を調べる調査用紙をつけます。他にはせん妄の原因や年齢などのカルテの情報を調査します。全国の10施設の共同研究として行われています。

[研究の方法]

●対象となる患者さま

平成25年4月1日から平成26年3月28日に入院中の患者さま

● 利用するカルテ情報

年齢、性別、原疾患、入院からの日数、せん妄の原因、喫煙歴、飲酒歴、糖尿病の有無、睡眠状況、精神疾患の既往、使用薬剤、血液検査の結果

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究にカルテ情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。なお、その場合においても患者さんが診療上不利益をこうむることは一切ありません。なお、試験終了以降のご連絡には申し訳ありませんが対応できません。

※せん妄ではお薬や体の変化によって意識障害が起こり、つじつまの合わない発言やいつもと違う行動をとられることがあります。

[問い合わせ先]

大阪府堺市北区長曾根町1180番地

近畿中央胸部疾患センター 心療内科 担当 医師 松田能宣

電話 072-252-3021 FAX 072-251-1372